

科目名	国語総合	単位数	4 単位	学 科 ・ 学 年	全 科 1 年																																																																								
使用教科書	高等学校 標準国語総合	第一学習社	副 教 材 等	常用漢字ダブルクリア三訂版（尚文出版） 伝える伝わるワーク（高知県教育委員会）																																																																									
学 習 目 標	<p>国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。</p> <p>1・現代文分野において</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容、構成の理解をする ・自分の考えをまとめ、表現する（書くこと、話すこと） ・鑑賞する（散文、韻文において） ・想像力を高める など <p>2・古典分野において</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典作品に親しむ態度を養う ・作品の読解のために、文法事項などを理解する ・音読による、独特のリズム感、響きなどを味わう ・古典作品を学ぶ意義を知る など 																																																																												
学 習 評 価	<p>○ 次の五つの観点に基づき、学習内容のまとめ（定期考査までを学習のひとまとめ）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①関心・意欲・態度</td> <td colspan="5">国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。</td> </tr> <tr> <td>②話す・聞く能力</td> <td colspan="5">目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。</td> </tr> <tr> <td>③書く能力</td> <td colspan="5">相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。</td> </tr> <tr> <td>④読む能力</td> <td colspan="5">文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。</td> </tr> <tr> <td>⑤知識・理解</td> <td colspan="5">伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。</td> </tr> <tr> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況の観察</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>自己評価も含む</td> </tr> <tr> <td>発表</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>発表、相互評価を含む</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>授業プリント・感想文・報告文</td> </tr> <tr> <td>小テスト</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>◎</td> <td>小テスト（文法・語句・漢字など）</td> </tr> <tr> <td>定期考査</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>年間5回</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					①関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。					②話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。					③書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。					④読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。					⑤知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。					評価方法\観点	①	②	③	④	⑤		学習状況の観察	◎	—	—	—	—	自己評価も含む	発表	○	◎	—	—	○	発表、相互評価を含む	提出物	○	—	—	○	○	授業プリント・感想文・報告文	小テスト	○	—	○	—	◎	小テスト（文法・語句・漢字など）	定期考査	—	—	◎	◎	◎	年間5回
①関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。																																																																												
②話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。																																																																												
③書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。																																																																												
④読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。																																																																												
⑤知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。																																																																												
評価方法\観点	①	②	③	④	⑤																																																																								
学習状況の観察	◎	—	—	—	—	自己評価も含む																																																																							
発表	○	◎	—	—	○	発表、相互評価を含む																																																																							
提出物	○	—	—	○	○	授業プリント・感想文・報告文																																																																							
小テスト	○	—	○	—	◎	小テスト（文法・語句・漢字など）																																																																							
定期考査	—	—	◎	◎	◎	年間5回																																																																							
履 修 上 意 の 注 意	この科目は高校国語分野の基礎となるものです。積極的に学ぶ態度をもって授業などに取り組み、予習復習をすることによって力を定着させましょう。漢字検定も校内で行っています。一年生から計画的に学習し、合格を目指しましょう。その他、不明な点はいつでも気軽に尋ねてください。																																																																												

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1	4	随想 「世界は謎に満ちている」	8	・随想の読み方を習得する。 ・好奇心を持つことの大切さに目を向け、これからの高校生活への抱負を新たにす。	・分かりにくい言葉、表現を辞書で調べる。 ・筆者の見方の変化を理解する。
		「古文を読むために」	8	・歴史的仮名遣い、品詞、活用の概念などについて理解する。	・活用表を声に出して覚える。 ・我が国の伝統的な言語文化に興味・関心を示す。
	5	「兄のそら寝」	4	・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心理を読み味わう。	・話のおもしろさについて話し合う。 ・口語訳を参考に、内容を展開に即して理解する。
		伝える伝わるワークp78～p83	2		
	6	竹取物語 「なよ竹のかぐや姫」	6	・昔話としてなじみのある作品を読み、古文に親しむ。	・独力で部分的に口語訳する。 ・係り結びを理解する。
		「とんかつ」	8	・人間の邂逅と少年の成長を、自己の問題としてとらえる。	・登場人物のせりふや行動から感情をよみとる。 ・場面の展開を意識し構成を理解する。
		詩歌 「道程」「I was born」等	5	・近代詩、現代詩を読み味わう。	・詩の構造、内容を理解する。 ・全文を正しく音読し、リズムの特徴をつかむ。
		「訓読に親しむ(一)～(三)」	8	・漢和辞典の引き方に慣れ、学習に役立てていけるようになる。 ・訓読の決まり、書き下し文の決まりを理解する。	・日常使う漢語・格言・故事成語の意味と用法とを漢和辞典でひいて調べる。
		故事成語 「五十歩百歩」「矛盾」等	5	・故事成語のもとになった話の内容を捉えたうえで、故事成語の現在使われている意味について理解する。	・故事成語のできた背景について理解する。
7	表現の実践 「資料に基づいて説明する」 伝える伝わるワークp8～p13 伝える伝わるワークp90～p97	6	・資料を口頭で説明する際の留意点を理解し、実際に説明をする。	・他の人の説明を聞き、適切な説明になっているかどうか評価する。	
2	9	「黄色い花束」	8	・コソボ紛争、第二次世界大戦について理解を深め、平和やボランティアについて考えるきっかけにする。	・作者がコソボの子どもたちとの触れ合いを通じて感じたことを整理する。 ・コソボ紛争や第二次世界大戦について調べる。
		表現の実践 「意見を述べる」 伝える伝わるワークp44～p49	5	・社会生活の中から課題を見つけ、自分の意見を他の人に伝えられるように文章にする。	・自分の意見を文章にする。
	10	徒然草 「仁和寺にある法師」	7	・随筆を読み、人間、社会などに対する作者の思想や感情などを読み取る。	・教訓的章段を自らの体験に引きつけて読み味わう。
		11	「羅生門」	10	・登場人物の性格・心理・行動を正確に読み取る。
	伝える伝わるワークp84～p88		2		
	12	漢詩の鑑賞 「静夜思」「春望」等	8	・漢詩の決まりについて理解する。 ・中国の自然や、人間の心理が詩にどのように詠まれているか考える。	・積極的に漢和辞典を使い、押韻、対句について理解する。
		表現の実践 「手紙の書き方」	4	・手紙の形式を理解し、形式を踏まえた手紙を書く技術を身につける。	・形式を踏まえたうえで、自分らしさを表現する工夫をする。
3	1	「コミュニケーションは創造的に」	8	・論理的文章の構成に慣れる。 ・コミュニケーションをとりまく諸問題に関心をもつ。	・具体例と筆者の意見を整理する。 ・自らのコミュニケーションについて考える。
		表現の実践 「スピーチする」	4	・スピーチの意義や、スピーチによる交流の楽しみを理解する。	・他の人のスピーチを聞いて、良かった点や改善点をまとめ、共有する。
	2	「論語」	8	・孔子の思想が、現代においてどのような意味を持っているのか考える。	・感嘆・仮定・疑問・反語・限定・否定・禁止などの句形の読み方と意味を理解する。
		短歌・俳句 「清水へ」「手毬唄」	8	・日本語への理解を深め、想像力や感受性を豊かにする。	・自分も俳句、短歌を作る。 ・それぞれの短歌、俳句の主題や作者の心情を理解する。
		「土佐日記」	8	・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	・作者の批判意識を読み取る。 ・土佐日記について調べる。